



# ゆくて遥かに

令和2年9月14日(月)

第124号

長野県松本深志高等学校長

## 合唱コンクール開催(9月9日)

合唱コンクールは今年で第74回。私たちの時は、合唱コンクールか全校クラスマッチのどちらかで入賞して、副賞のかりんとうをクラス全員で食べる、というのが目標でしたが、今はトロフィーを目指して各クラスが鎬を削っています。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、開催自体をどうするか迷う状況でしたが、合唱コンクール委員会を中心に、ガイドラインを研究し、感染リスクを最小にする対策を考えて、準備してもらいました。困難な状況下で、松本中学からの歴史と伝統をつ



なぐことができ、感謝します。「音は瞬時に発し、瞬時に消える。しかし、すばらしい音は永遠に自分の胸の中で生き続け、いつでも再生できる」(昨年度まで在籍された音楽の深沢先生の言葉)クラスの仲間と精いっぱい歌って、生徒たちの胸の中で、永遠に生き続ける音に代わったことを期待しています。コロナのおかげでキッセイ大ホールを会場にでき、様々な事情で参加できない生徒もいる中で、短期間にしっかりと仕上げてきた生徒たちの歌声に感動しっぱなしの3時間でした。

## 中学生体験入学(9月5日)

令和2年度の体験入学を、中学生557名、保護者や引率の皆さん250名余り、計800名を超える参加者を本校に迎えて、5日の土曜日に実施いたしました。受付は密を避けるために3カ所で行い、その後、中学生は15の教室に分かれての説明会、生徒会本部の補佐員数名ずつが、担当の各教室で会を進行しました。朝から強い日差しが照り付け、午前中から気温がぐんぐん上昇する中、エアコンの効いている教室で、真剣に話を聞く中学生の姿が見られました。一方、保護者・引率職員の皆さんは、大体育館で一堂に会しての開催。こちらはエアコンがなく、座っているだけでも汗がにじんでくるような暑さとなり、快適とは言えない環境で申し訳ありませんでした。「在校生の想い」として発表した3名の生徒の高校生活の体験については、いくつか質問も出て、印象深く感じていただいたようです。私からは、深志高校の



「自由な校風と自治の精神」について、簡単に話をしました。「自治とは、自分たちの課題を自分たちの力で解決していくこと。自分で判断して行動するということは、とても難しい。しかし、これからの変化が大きくて先を見通せない時代を生きていくためには、主体的に行動する力や学びに



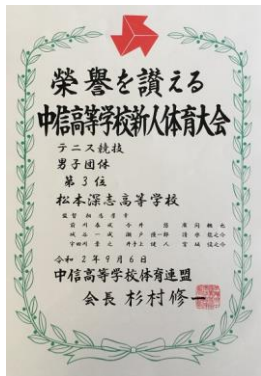
向かう力が、ますます重要になる。今、新型コロナウイルス感染症の拡大が私たちの生活に制限を与えているが、ここでも、正しい知識に基づいた、一人一人の自覚と努力と主体性が求められている。これからの時代に必要となる力が、3年間の高校生活、授業だけでなく、生徒会活動やクラブ活動など、深志の学校生活全般を通して切磋琢磨しながら身に付けられるのが、本校の強み」

## 新人戦、行われる（9月5日、6日）

運動部最大の大会、インターハイは今年度中止となってしまいましたが、コロナとの共存を通して経験値も積み重ねてきた中、新人戦は例年並みの日程で実施する方向が大勢となっています。各競技



においては、競技団体や文科省、県教委等が出しているガイドラインに従って、最大限の感染症対策を取りながら大会運営を行っています。先々週末には、テニスの新人中信大会が開催され、団体で男子3位、女子6位に入賞して、県大会出場を決めました。また水泳の新人県大会も行われ、50m平泳ぎ、100m平泳ぎ、50mバタフライで、延べ5人が決勝へ進出し、うち3人が6位以内に入賞しました。水泳の会場は長野市のアクアウイング、来年ここでインターハイが開催される予定のため、そのリハーサルを兼ねて、決勝では選手一人一人を入場からスクリーンに映して紹介するなど、大会の運営や演出も楽しめたそうです。



## 学校×KDDI 共創プロジェクト続報（9月3日）

以前お伝えした、KDDIと本校との共創プロジェクト、「情報デザインの視点を取り入れて、学校のHP等の情報発信ツールを生徒が主体的に作成・運営し、効果的な情報発信とHP等の一層の充実を図っていく」の第2回目の打ち合わせが3日の放課後、オンラインで行われました。今回は、活動の中心となる生徒と業者との初顔合わせ。出席した生徒たちからは、学校のHPのコンセプトを「深志らしさ」としたいこと、具体的には「伝統性」「独創性」「自治の体現」の三つを柱として表現していきたいこと、等の希望が語られました。プロジェクトが動き出しました。



## その他の話題をいくつか

- ★ 秋の全国交通安全運動が21日から30日まで行われます。特に、通学途上の自転車による交通事故に気をつけてください。本校の場合、帰りの下り坂が要注意です。
- ★ 時々、写真で紹介していますが、校舎の一角に華道部の作品がしばしば飾られています。今回は、華道部で生徒と一緒に活動しているY先生の作品。ちなみに、華道部を指導していただいているのは、外部指導者の桃崎先生（本校卒業生）です。



## 今週の予定（通常授業、中間考査）

日	曜日	行 事 等	その他(主に校長動向)
14	月	学校評議員会 学年会	
15	火		
16	水	中間考査	
17	木		
18	金	ワックスがけ	教員養成連絡協議会
19	土		
20	日		
21	月	敬老の日	
22	火	秋分の日	
23	水	職員会	優秀教員表彰選考委員会

